

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金事業）

平成29年3月17日

計画の名称		前橋市都市公園防災機能強化計画（防災・安全）							重点計画の該当																
計画の期間		平成25年度～平成29年度（5年間）			交付対象		前橋市																		
計画の目標		群馬県前橋市は、雄大な赤城山の南麓に広がる広大な緑と、利根川や広瀬川をはじめとした美しい水環境に恵まれた、自然豊かな都市である。また、東京都心までの好アクセス、北関東自動車道、上武道路、前橋笠懸道路の計画推進、開通により、東京・太平洋・日本海をつなぐ北関東の交通の要所である。この特性を活かし、「市民がつくる・水と緑と詩のまち」をテーマに、前橋市の都市公園の整備を進めることにより、市民の憩いの場を創出するとともに、大規模災害時における企業就業者や帰宅困難者の収容、都心核への物資供給が行えるよう、災害時の防災拠点づくりをおこなう。																							
計画の成果目標（定量的指標）		<ul style="list-style-type: none"> 一人あたりの都市公園面積を10.82㎡/人（H25）から12.50㎡/人（H29）に増加 自治会単位での自主防災会の組織率を62.8%（H25）から100%（H29）に増加 スポーツ施設利用者の満足度を83%（H25）から90%（H29）に増加 																							
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値			備考																	
		当初現況値		中間目標値		最終目標値																			
		(H27当初)		(H29末)		(H31末)																			
前橋市の都市計画区域における、一人あたりの都市公園面積を算出する。 Σ（都市公園面積）/Σ（都市計画区域内の人口）（単位：㎡/人）		10.82㎡/人		11.50㎡/人		12.50㎡/人																			
自治会単位での自主防災会の組織率を算出する。 Σ（自主防災組織のある単位自治会）/Σ（前橋市内の単位自治会）×100（単位：%）		62.8%		81.0%		100.0%																			
市民アンケートにより、スポーツ施設利用者の満足度の割合を算出する。 Σ（スポーツ施設利用者について満足と回答した数）/Σ（アンケート調査の回答数）×100（単位：%）		83%		89%		90%																			
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		3,906百万円		A		3,298百万円		B		234百万円		C		374百万円		D		-		効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)		9.6%	
交付対象事業																									
A 都市防災・公園事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考								
									H25	H26	H27	H28	H29												
1-A-1	公園	一般	前橋市	直接	前橋市	都市公園事業（前橋総合運動公園（拡張））	公園整備 A≒14.6ha	前橋市						2,786	3.90	-									
1-A-2	公園	一般	前橋市	直接	前橋市	都市公園事業（東公園）	公園整備 A≒1.0ha	前橋市						512	-	-									
小計（都市防災・公園事業）													3,298		-										
B 関連社会資本整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考									
									H25	H26	H27	H28	H29												
1-B-1	道路	一般	前橋市	直接	前橋市	前橋総合運動公園（拡張）道路整備事業		前橋市						112	-										
1-B-2	道路	一般	前橋市	直接	前橋市	東公園外周道路整備事業		前橋市						122	-										
小計													234												
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考								
1-B-1	都市公園事業（前橋総合運動公園（拡張））と一体的に外周道路を整備することにより、公園利用者の利便性を増進し、防災施設の機能向上を図ることができる。																								
1-B-2	都市公園事業（東公園）と一体的に外周道路を整備することにより、公園利用者の利便性を増進し、防災施設の機能向上を図ることができる。																								
C 効果促進事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考								
										H25	H26	H27	H28	H29											
1-C-1	公園	一般	前橋市	直接	前橋市		J R 新前橋駅周辺地区公園整備事業	公園整備 A≒1.10ha（1公園）	前橋市						55	-									
1-C-2	公園	一般	前橋市	直接	前橋市		J R 前橋大島駅周辺地区公園整備事業	公園整備 A≒1.77ha（4公園）	前橋市						178	-									
1-C-3	公園	一般	前橋市	直接	前橋市		中央前橋駅周辺地区公園整備事業	公園整備 A≒0.74ha（2公園）	前橋市						74	-									
1-C-4	公園	一般	前橋市	直接	前橋市		J R 前橋駅周辺地区公園整備事業	公園整備 A≒0.67ha（2公園）	前橋市						67	-									
小計													374												
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考								
1-C-1	1-A-2と一体となり整備を行うことで、J R 新前橋駅の利用圏域における身近な防災空地の充実を図ることができる。																								
1-C-2	1-A-2と一体となり整備を行うことで、J R 前橋大島駅の利用圏域内における身近な防災空地の充実を図ることができる。																								
1-C-3	1-A-2と一体となり整備を行うことで、中央前橋駅の利用圏域内における身近な防災空地の充実を図ることができる。																								
1-C-4	1-A-2と一体となり整備を行うことで、J R 前橋駅の利用圏域内における身近な防災空地の充実を図ることができる。																								
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当無し）																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考									
									H25	H26	H27	H28	H29												
小計																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考								

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金事業）

計画の名称	前橋市都市公園防災機能強化計画（防災・安全）			重点計画の該当
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）	交付対象	前橋市	
計画の目標	群馬県前橋市は、雄大な赤城山の南麓に広がる広大な緑と、利根川や広瀬川をはじめとした美しい水環境に恵まれた、自然豊かな都市である。また、東京都心までの好アクセス、北関東自動車道、上武道路、前橋笠懸道路の計画推進、開通により、東京・太平洋・日本海をつなぐ北関東の交通の要所である。この特性を活かし、「市民がつくる・水と緑と詩のまち」をテーマに、前橋市の都市公園の整備を進めることにより、市民の憩いの場を創出するとともに、大規模災害時における企業就業者や帰宅困難者の収容、都心核への物資供給が行えるよう、災害時の防災拠点づくりをおこなう。			

（単位：百万円）

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	25.000	234.000	244.000	217.683	156.000
計画別流用増△減額 (b)	0.000	3.250	0.000	0.000	0.000
交付額 (c=a+b)	25.000	237.250	244.000	217.683	0.000
前年度からの繰越額 (d)	0.000	25.000	18.310	17.774	156.000
支払済額 (e)	0.000	243.940	234.536	235.457	156.000
翌年度繰越額 (f)	25.000	18.310	27.774	0.000	0.000
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
不用額 (h=c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
未契約繰越+不用率 (i=(g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					